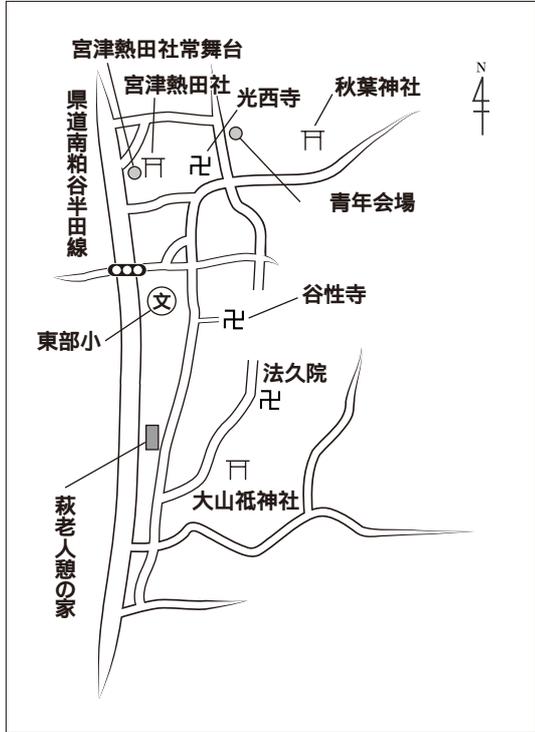
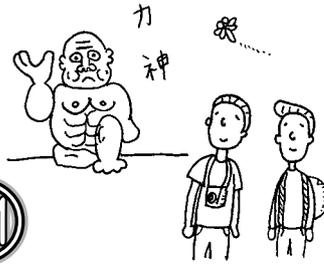


# シリーズ

## 阿久比を歩く ⑬



境内を見守る“力神”

宮津地区熱田社は、盆踊りの準備で人の動きがせわしい。暑さ厳しくセミの鳴き声も騒がしい。そんなにぎやかな状況を、常舞台正面上部に取り付けられた一對の「力神」が見守る。  
木造瓦葺入母屋造の常舞台は、弘化四（一八四七）年熱田社境内に造営され、原型を残す。昭和三十年ころまで村芝居が盛んに行われ、多くの人々が観劇をした場所。力神も弘

# あぐいぶらり旅 建造物を見る（宮津熱田社） 常舞台力神

化四年に作られ「寄木彫」であると記録に残るが、製作者は不明。  
二体の「力神」彫刻が建具に腰を下ろす。眼光鋭く、筋肉隆々。前かがみになり、常舞台の梁を片腕で、下から力強く持ち上げるような姿勢を勇ましい。  
「僕は『キン肉マン』のマンガが大好きなんですけど、力神はどこことなく似ているところがありますよね好きになりそうです」と、友人が物を持ち上げるようなポーズを取り「力神」の真似をする。見るからに貧弱だ。そのポーズキン肉マンと力神に失礼だよ」と私が返す。  
力神彫刻は、知多地方の山車や神社の山門や本殿に施される。寺の山門で、仁王像や金剛力士像が門番をするように、「力神」は「神」が関わる場所の見張り役のようだ。  
境内で作業をする長老たちに力神について尋ねる。  
「常舞台と力神の組み合わせは今までに見たことがない。なんであの場所にあるかは知らない。顔が取



顔の取り外しを試みる男性

り外せると思ったで、中に何か書いてあるかも知れん。一回見てみるか」  
男性が準備の手を休めてくれ、フォークリフトの荷台に乗り、顔の取り外しを試みてくれた。しかし簡単には取れない。貴重な彫刻を傷つけてはいけないので、確認はあきらめることにした。  
「我々、長く宮津に住む者も知らんことばかりだよ。何か古い記録が出てきたら、また教えてあげるわ」と長老らが笑う。  
製作者は誰なのか。常舞台と力神の関係。多くの謎が残る。本当のことは「力神」のみぞ知る。  
「そう言えば、力神のぶくつとしてたところ、生後二カ月の息子にも似てます」。「将来はキン肉マンにさせたらどう」。……。